

# ほっとライン

Kaey

やさしくて  
穏やかな  
福祉社会の創造

社協だより



vol.91

平成25年12月19日発行

社協職員「はってん組」  
による声掛け例の実演↓



↑家族が見あたら  
なくなると通報している家族  
役と警察役

十一月十七日(日)、泉ヶ丘体  
育館において、合志市との共催  
で「ささえ愛ネットワーク模  
擬訓練2013」を実施しました。  
当日は不安定な天気でした  
が、開会後の講話に続き、社協  
職員による認知症の方への声掛  
け例の実演後、参加者した市民  
の方はいったんご自宅に戻り、  
徘徊役の方が近所を散歩されて  
いるところに声をかけるという  
訓練を行いました。



市民の方が徘徊役スタッフに  
声掛け訓練をしています

訓練終了後は、永江サロ  
ンボランティアの皆さまに  
よるカレーライスに舌鼓を  
打った後、民生委員さん  
による事例発表、徘徊役の方  
等による活発な意見交換が  
行われました。

現在、社協から発信す  
る「ささえ愛ネット  
ワーク」登録者への  
メールにおいても、捜  
索に関する情報は、年  
間十件程度の発信があり、  
昨年度は亡くなられたとい  
う事例もありました。  
本誌八月号で特集したとお

**特集**  
老年人口の増加と共に認知症の方が増加！  
もし、認知症になった方が道に迷っても  
**市民のために市民が見守る**  
**「ささえ愛ネットワーク」**

り「六十五歳以上の四人に一  
人が認知症の危機に」あるこ  
とと、九月号でお知らせした  
ように「老年人口は年々増加  
していく」ことから、皆さま  
のお近くでも認知症となった  
高齢の方が道に迷われるなど  
でお困りになられることが増  
えると考えられます。  
これからも合志市社協では、  
合志市と共に市民の皆さまへの  
理解を進め、地域福祉の原点で  
ある「市民のために市民が見守  
り支え合う」態勢づくりを進め  
ていきます。



徘徊役スタッフとサポーター  
スタッフによる意見交換

参加した皆さんが訓練で感じたことを記入したメモを  
ひと地域計画ネットワークの佐伯謙介氏がまとめました

今月号のトピックス

- 子育て ⑥ 芋あんだご汁大会(デイサービスセンター)
- ファミリーサポートセンター全体会 ② ボランティア
- 離乳食教室(初期・中期) ③ 山茶花俳画の会 ⑦
- マッチングギフト【東京エレクトロン九州】 ③ すみれサロン・藤の会 ⑦
- れんがの家だより ④ 読者のコーナー ⑧

発行

社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 熊本県合志市須屋2251-1 (保健福祉センター「ふれあい館」内)

TEL 096-242-7000(代) FAX 096-242-6635

http://www.koshi-shakyo.or.jp/ E-mail : info@koshi-shakyo.or.jp



おなごのまちの  
幸せのために  
赤い羽根  
共同募金

この広報誌は、共同募金の  
配分金を受け制作して  
おります。  
PRINTED WITH SOY INK  
この印刷は大豆油  
インクを使用しています



ファミリーサポートセンター



# 全体交流会へのご参加 ありがとうございました!

ふれあい館において11月17日(日)平成25年度の全体交流会を開催し、総勢88名のファミリーサポート会員とご家族の皆さまにご参加いただきました。

今年は「劇団まあむ」の方々による人形劇や、歌あそび等々盛りだくさんの公演のあと、会員さん2名による体験発表、炊き込みご飯とみそ汁の会食、お楽しみ会（グループ対抗しりとり歌合戦）を行い、たいへん盛りあがりました。

ご参加いただいた皆さまからは、たいへん好評をいただき「こどもも大人も楽しめた。」「近所の方と知り合いになれてよかった。」などの声が多く聞かれました。ただ、今回協力会員さんのご参加が少なかったこともあり「もっとたくさんの協力会員さんと交流したかった。」との声もありました。

この交流会は、毎年開催しておりますので、来年はもっとたくさんの会員さんにお会いできることを楽しみにしています♥



## <利用会員さんの発表より>

一長男(当時2歳8ヶ月)と二人の時間を過ごすために長女(当時3ヶ月)を利用会員宅で見てもらう活動を依頼しての感想

一抜すいー (この依頼を受けてもらったことで) この時大げさかもしれませんが、私の育児方針を肯定してもらえた気がして気持ちが軽くなったのを覚えています。担当して下さった会員さんとてもあたたかく接して下さり、まるで親戚のおばちゃんみたいに安心して預けられました。(中略)『子育て支援』という言葉はよく聞きますが、実際こういう経験を通して改めて周囲に支えられて今の自分があるんだと実感しました。これからはいろんなニーズに対応し、たくさんの親子のサポート機関として親しまれてほしいと思っています。



## <両方会員さんの発表より>

一抜すいー 社会の無関心の中で子育てをし、孤立してしまっている方がいらっしゃる中、(ファミリーサポートをすることで)少しでもパイプ役になることができ、私自身も孤立せずさらには必要としてくださる方もいらっしゃって、やりがいを感じる事ができ本当に感謝しています。



西児童館 年末年始のご利用について

12/28 ~ 1/4 は、休館させていただきます。  
1/5 からは、通常どおり開館いたします。



# 離乳食教室(初期・中期)開催のお知らせ

県の子育て食育相談事業の一環として開催いたします。  
栄養士さんと一緒に離乳食づくりのコツを学びましょう♪



- ★日時: **1月27日** (月) 10:00~13:00
- ★会場: ふれあい館
- ★参加費: 無料
- ★内容: 大人の食事からとり分けてできる離乳食づくり
- ★参加対象: 初期・中期(5か月~8か月)の子どもを持つ方 ※初めて参加の方を優先させていただきます。
- ★定員: 10組(定員となり次第締め切りとさせていただきます)

- ★持ってくるもの:  
エプロン・三角巾  
おんぶひも  
使っているスプーン
- ★申込方法:  
平成26年1月15日(水)10:00から  
ふれあい館の窓口でのみ受け付け  
いたします。

## こどもの緊急サポート

利用会員随時募集中!!

『こどもの緊急サポート』とは?

緊急な場合の保育園へのお迎えと病院受診付き添い、病気のこどもの預かりなど、子育て中の困りごとを地域の中でサポートするネットワーク事業です。

登録には、1時間程度の説明会の受講が必要です。登録ご希望の方は電話連絡の後、ふれあい館にお越しください。



【お申し込み・お問い合わせ】 こども支援センター TEL242-7008 FAX242-6635

## マッチングギフト

〔東京エレクトロン九州〕

十二月四日(水)、東京エレクトロン九州株式会社さまから「ぼっかぼかサポート」事業へのマッチングギフトをご寄贈いただきました。

「ぼっかぼかサポート(本誌九月号表紙参照)」とは、合志市独自の事業で、市民による市民のための住民参加型福祉サービスとして、ご高齢の方、子育て中の方、障がいをお持ちの方々暮らしの中ちょっとしたお困りごとを地域のサポーターが見守り、ささえる、誰もが安心して暮らせるためのお手伝いをするサービスです。

この「ぼっかぼかサポート」にかかる経費は、①利用会員からの利用料、②市民の皆さまからの「社協会費」、③趣旨に賛同いただいた企業等による「マッチングギフト」により運営しており、現在毎月百件以上の活動実績があります。

今後、支援のニーズが増大していくと考えられることから、社協においてもサービスの展開に力を入れており、各企業等の皆さまのご理解とご支援をいただけるよう、今後「ぼっかぼかサポート」事業の周知に努めてまいります。



【お問い合わせ】 地域福祉課 TEL242-7007 FAX242-6635

## 児童発達支援事業のご紹介

# 児童発達支援事業(児発) ってなあ～に?

# れんがの家 だより

心身の発達に心配のある児童に対して、様々な領域の訓練を遊びのなかに取り入れたり、基本的な生活習慣指導を行ったり、発達を促す療育を行っております。大藪ファームで動物と触れ合ったり、地域とのふれあい、食育など心身を育む取り組みをしています。また、個別支援計画のなかで、言語聴覚士や理学療法士による専門的訓練も行っています。

**対象者：**通所受給者証を  
お持ちの未就学児  
**利用時間：**9:00～13:30  
**定員：**5名



## “ことば”について

“れんがの家”で「発音がはっきりしない」、「まだことばが出ない」などのご相談を受けることがあります。そこで今回は、ことばの働きやことばの育ちの道筋などをお伝えしたいと思います。

### 1 ことばって何の働き

- \*伝える：自分の気持ちを相手に伝える。
- \*考える：今からしようとすることや、目の前にないことを頭の中で考える。
- \*気持ちや行動を調整する：ことばで自分を元気付けたり、今から行うことに集中するなど、自分の気持ちや行動を調整する。

### 2 どうやってことばを使えるようになるの?

赤ちゃんは、生まれた時からお母さんや周りの人からの話しかけを聞いていますが、まだ自分ではお話はできません。しかし、3ヶ月くらいから「喃語(なんご)」が盛んになり、あたかもおしゃべりするように声を出してくれます。5～6ヶ月くらいになると、自分で出した声を自分で聞いてそれを楽しむようになります。

また、赤ちゃんは、生まれた時から周囲の話しかけを聞いて「怒っている」とか「嬉しそう」ということばの雰囲気を感じ取ることができます。

そして、生活の中で繰り返し話されることばが、状況と合わさって、そのことばの意味を理解していくのです。

例えば・・・

お母さんが“お腹すいた”と泣いている赤ちゃんに、ミルクを見せながら「お腹すいたの? はい、マンマよ。」と繰り返しているうちに「マンマ」ということばが、ミルクや食べ物を表す意味だとだんだん理解していくようになります。

そして、それが今まで喃語として声を出していた「マンマンマン」と結びついて、ことばとしての「マンマ」になっていくのです。

このように、子どもがことばを使えるようになっていくのには、周りの人の話かけと、子ども自身が話しかけられている言葉を聞いて、状況や物と意味を結び付けていく力の両方が必要なのです。





# れんがの家にサンタが やってきました!!

12月2日(月)、須屋の尙三協車椅子製作所さんから、れんがの家の子どもたちへクリスマスのプレゼントをいただきました。三協車椅子さんは、れんがの家に来ている子どもたちがたいへんお世話になっています。一人ひとりの体にあった車いすをつくれ、車いすの調子が悪くなったりすると、すぐに優しくて、かっこいいお兄さんが修理に来てくれます。



その他にも、社協の脳いきいき教室サポーターの門田和隆さんからは、手づくりパズルを、(株)熊本電気鉄道さんからは、蒸気機関車の素晴らしい写真付きのカレンダーをいただき、れんがの家のみんなは大喜びです。心のこもった素敵なプレゼント、ありがとうございました☆

## 12月27日(金)「れんがの家・餅つき」

例年通り、れんがの家で餅つきを行います！  
杵と臼でお餅つきをしませんか？  
一年を振り返りながら、みんなでつきたてのお餅を食べましょう。

評判の手づくりの  
ぜんざいもありますよ～(´o`)!

白餅は6個入りで  
200円にて販売します。

地域の皆様のご参加をお待ちしております！



\* 障がいをお持ちの方の余暇活動へ皆さまの特技・趣味をご指導いただくボランティアさん募集中です。場所や必要なものはこちらで用意します。詳細は「れんがの家」にお問い合わせください。  
\* ホームページに地域活動支援センターの行事予定と「れんがの家便りバ・ト・ン」を掲載しています。

【お問い合わせ】 TEL : 242-2271 FAX : 223-5625 E-mail : renga@koshi-shakyo.or.jp

# 芋あんだご汁会



社協デイサービス秋の恒例行事である「芋あんだご汁会」おかげさまで今年も無事に終える事ができました。

合志市の郷土料理「芋あんだご汁」から芋（サツマイモ）の甘いあんを、芋を混ぜこんだやわらかい生地で包み、野菜たっぷりの味噌仕立てのお汁に仕上げていきます。

あんづくり・生地づくり・つくり方など毎年お越しいただいているボランティアの方々に教わりながら、利用者さま、ご家族さま、職員が一緒に楽しくワイワイとつくりました。

しかも、材料となるから芋はただの芋ではありません!!

ふれあい館の畑で5月に「男の井戸端サロン」・「あぐりっこくらぶ」のみ坂保育園の子どもたちと一緒に植え付けた苗が育ち、10月に収穫された、まさに地元産のから芋なのです。

会の最終日には、「わくわくくらぶ・たけんこくらぶ」のお母さんと子どもたちが交流に來られ、利用者さまと一緒にだごづくりをしました。若いお母さんたちにつくり方を優しく伝える利用者さまの姿は、とても微笑ましい光景でした。

多くの方々のチカラが集まって、開催できる「芋あんだご汁会」来年もおいしーいだご汁をつくって待っています。皆さまもぜひお越しください。

(上記の各サロン等の紹介は社協ホームページにてご覧いただけます)

【お申し込み・お問い合わせ】  
 デイサービスセンター  
 TEL242-7000 FAX242-6635



## サロンに興味のある方 参加してみませんか?

■日時：1月25日(土)

10:00~12:00

■会場：御代志市民センター

■内容：UEKI・レクリエーション協会の上野祥子先生をお招きし、サロン等の集まりの場でみんなで楽しく、誰でも簡単にできそうなレクリエーションを伝授していただきます。

■定員：100名程度



子育てサロン



高齢者サロン

### サロン・ボランティアレクリエーション 研修会のご案内

サロンボランティアをはじめ、地域でボランティア活動されている方々のレクリエーション技術の向上と、新しいサロンボランティアの育成や充実を目指しています。

※お詫び：この企画は先月号に掲載しましたが、日程を変更して実施することになりました。多くの皆さまの参加申し込みをお待ちしております。

### Message

今年の9月は「金婚式」と「敬老会」の行事があり、二つとも元気で参加出来、自分の記念になりました。  
 (K.Gさん)

### Message

## 合志市には素敵なボランティアがたくさんいる！

ボランティアグループの紹介

今月も、合志市で活躍されているボランティア(ボランティアセンター登録者)さんを紹介いたします。

### 山茶花俳画の会



会 員：18名

活動内容：俳画を描いているグループで、須屋市民センターで第2と第4火曜日の10時に集合しています。会ができてから20年以上になりますが、病院や高齢者福祉施設等の皆さんと一緒に仲良く俳画を描いていただくボランティア活動を行っています。

毎月、第1月曜日と火曜日は梶尾温泉クリニックへ、第2月曜日と火曜日は元気な家ひまわりへ、第3月曜日と火曜日はふれあい館で活動を行っています。

俳画は、季節の花や動物の絵などを描いていますが、毎回「待っていました。」と喜んでもらっています。90歳の方などもお手伝いいただいております。その作品はまた一味違った仕上がりとなって、会員のみんながやりがいのあるボランティアとして日々頑張っています。

その他にも、南須屋婦人部のボランティアグループが毎年、年末、地域のひとり暮らしの高齢の方々へ、翌年の干支の色紙とお餅をプレゼントされていますので、私たちが共にこの活動の中で、新年の干支である午(うま)の絵を描いて準備を進めています。

【お問い合わせ】ボランティアセンター TEL 242-7007 FAX 242-6635

合志市各地域で行われている  
サロンをご紹介します♪

## サロンの部屋

【お問い合わせ】地域福祉課  
TEL 242-7007 FAX 242-6635

### サロンとは??

地域の方々が気軽に集まることができる公民館などで、その地域のボランティアの方々によりつくっていく活動です。

サロンでできたつながりが、地域住民同士の自発的な支えあい活動の広がり、福祉環境の整備を目的に高齢者や子育て等の各地域においてさまざまな活動が実施されています。

### 高齢者サロン【須屋・南須屋地区】

#### すみれサロン

平成12年に立ち上がり、年に7～8回程度、第1月曜日に須屋区公民館で開催しています。保育園との交流会やレクリエーション、福祉バスを使って一日帰り旅行など、みんなで楽しく過ごしています。



### 高齢者サロン【南群地区】

#### 藤の会

平成14年に立ちあがり、毎月第3月曜日に、南群コミュニティセンターで開催しています。春にはお花見、七夕には笹を飾りつけ、短冊に願いごとを書いたり季節の行事ことや、色々な制作活動、体を動かしてからレクリエーション等を行ったりして、楽しく過ごしています。



# ありがとうございました

受付順 11/1~30 受付分

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

- ◆ 香典返し
  - 須屋/後藤 美江様 (故夫 勝喜様)
  - 辻久保/杉本 律子様 (故夫 常葉様)
  - 黒石原/林 一子様 (故夫 房高様)
  - 桜路/古島 喜女子様 (故夫 晃様)
  - 上須屋/西崎 典子様 (故夫 晃様)
  - 上須屋/辻 敬子様 (故夫 義輝様)
  - 日向/吉岡 義秋様 (故父 経義様)
  - 原口/杉本 隆二様 (故父 繁喜様)
  - 下町/今坂 和恵様 (故夫 三義様)
  - 小池/高本文弘様 (故母 アサ子様)
  - すずかけ台/後藤 照美様 (故母 中島マサ子様)
  - 上須屋/高村 武様 (故妻 ミツ子様)
  - 黒石団地/増田 徹様 (故父 松喜様)
  - 灰塚/榮 保生様 (故妻 和代様)
  - 上庄/青木 正輝様 (故弟 信雄様)
  - 二子/大塚 トミ子様 (故子 秀雄様)
  - 二子/城 弘子様 (故夫 淳様)
  - 立割/末永 力様 (故妻 すま子様)
  - 黒石団地/土井 暁子様 (故母 牧リツ子様)
  - 鹿水/宮崎 久子様 (故母 ツマ工様)
  - 東/坂本 英明様 (故母 ヨシ工様)
- ◆ 一般寄付
  - 合志まちづくり「ごうし隊」様
  - 合志市食生活改善推進員協議会様
  - 大津地区安全運転管理者等協議会様
  - 合志市地域婦人会様
  - 合志ZUMBA AYA 倶楽部様
  - 合志ZUMBA かズンバ倶楽部様
  - 合志市民生児童委員協議会連合会様
  - 合志市陶芸会様
  - 語蘭会様
  - すずかけ台/ぼつかぼかすすかけ様
  - 下町/村上 製パンふれんず様
  - 武蔵野台/荒木 章子様
  - 中尾/山内 秀雄様 (介護用品一式)
  - 辻久保/安武 鈴子様 (チャイルドシート)
  - 永江団地/門田 和隆様 (木エバースル カラーボード)
  - ハッピークッキング (食器用洗剤 スポンジ)
- ◆ 寄贈
  - ※他にも寄付一件 (香典返し) 寄贈一件ありました。



## 読者のコーナー クイズです。

前回のこたえは「福祉社会」でした。さて、今月号のクイズです。今後、ますます認知症の方が増えていくこと、また、市民の誰もが認知症となる可能性があることから、認知症となっても、市民のために市民が見守るネットワークの名前は何でしょうか？ 次の○に入るものをおこたえください。

### ○○○○ ネットワーク

(ヒント)表紙に答えがありますので、よく見てさがしてください。クイズにお答えいただいた方の中から、抽選で図書券1,000円分を1名様にプレゼントします。

郵便番号、住所、氏名、電話番号をお書きのうえ、はがき、ファックスのいずれかの方法で応募してください。締め切りは「ほっとライン2月号」発行日と同じ1月16日(木)必着です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ご応募いただく際に、ペンネームを添えて皆さまの最近の出来事などお書きください。いただいたメッセージの中から「ほっとライン」の中のページ下部に掲載させていただきます(50文字程度)。併せて皆さまからのご意見もお待ちしております。

〒861-1102 合志市須屋2251-1ふれあい館内  
合志市社会福祉協議会「ほっとライン」係  
ファックス番号 096-242-6635  
Facebook 最新情報を発信しています！  
次のアドレス、または、QRコードからアクセスしてください。  
facebookページのアドレス→  
<http://goo.gl/Xhyyy>



## ふれあい総合相談 相談無料

社会福祉協議会では、各種相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/10 (金) (みどり館)	弁護士 行政相談委員 人権擁護委員	法律に関すること
1/20 (月) (西合志庁舎)	弁護士 行政相談委員 人権擁護委員	生活上のお困りごとについて
<b>時間</b> 10:00~12:00 13:00~15:00 ※相談受付時間 9:30~11:30 13:00~14:30		

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/8 (水) (ふら〜っとホーム太陽)	行政書士	法律に関すること
<b>時間</b> 10:00~12:00 ※予約電話 (合志市社協地域福祉課) 096-242-7007		

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/15 (水) (ヴィーブル 福祉会館)	合志市障害者親の会 「虹の会」 (知的障害者相談員)	障がい者に関する相談 (主に知的障害に関する内容)
月~金 (ふれあい館)	社会福祉協議会職員	福祉やボランティアに関すること 子どもに関する相談
<b>時間</b> 8:30~17:00		

## 社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 TEL 242-7000(代)

- お問い合わせ
  - ふれあい館 TEL242-7000
  - みどり館 TEL248-0400
  - 福祉会館 TEL248-2625
  - 南ヶ丘福祉支援センター 輝き館ひかり TEL288-2240
  - 障がい者支援センター れんがの家 TEL242-2271
  - このみ坂保育園 TEL247-6630